

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	わくわく広場あさぎり		
○保護者評価実施期間	2025年 7月1日	~	2025年 9月 24日
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	20	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2025年 7月 1日	~	2025年 9月 24日
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月 24日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学習療育の種類が豊富である。	自己決定を大事にしている。	保護者の方や、学校・園などと連携を図り、より一層情報共有の精度を高めていく。
2	食育や、外出イベントなど様々なことにチャレンジし経験値を上げる。	決められたルールの中で、児童が楽しめて自分から発信できるような、雰囲気作りを大切にしている。	学習療育にあまり、興味のない児童にも、もっと興味を抱けるようにアプローチを欠かさず行っていく。
3	広々としたスペースを確保している為、児童が多くても、秋分に過ごせるスペースがあり、個々の療育にも力を入れやすい環境にある。	集団で楽しめる遊びを必ず取り入れ、集団生活の中でも過ごせるような取り組みを行っている。	生活動作の強化に努める。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の施設の関りがない。	地域施設との関りが難しい。	継続して地域福祉などの関りを強化し、地域と絡み、地域に根付いていく。
2	家族会などの開催が少ない。	交流会をする機会を設けるのが難しい。	保護者がいつでも、面談や、見学が出来るように提案していく。
3	平日は、学校の帰りが遅い児童が増えてきたため、宿題だけで終わってしまうことがある。	保護者様の希望に沿った利用時間やお仕事の都合などを考える。	スタッフの勤務時間の交代制を提案し、現実化していく。